

1

問一

イ 2点

「疾患」は一つの病気に対して問診や検査結果などの情報を医学的な知識体系を照らし合わせて診断したものであるのに対し、「病い」は患者が五感を通して感じ、その意味を自分なりにとらえたものであるという違い。

8点

問三

はじめ医師は、検査結果や治療方針などの医学的ナラティブにもとづく話をするだけだったが、後になって治療に対する患者の納得できない気持ちにくみとり、CT検査を提案したことで、患者が医師の言葉に同意したから。

8点

問四

c d 2点

ケアする側が、病気を抱えたケアされる側と同じく、自分もいずれ死んでしまう弱さを持つ存在なのだと自覚して向き合っていること。

8点

問六

え 2点

A B ア C ウ D イ 2点×4

問八

ア 投入 適否 改善

エ 補 来歴 2点×5

問九

エ 2点

2

問一

ウ 2点

世の中には結婚しないままの関係でいることを選ぶ人もいて、すべての人が認められるべきことを、学校や家庭や「美寧々」の触れるコンテンツのメッセージの中からすでに知っている点。

6点

問三

(一) エ 2点

(二) I かがえる II さがる III しり IV ごなし 2点×4

問四

「遥矢」の言葉は好きを好き以外の言葉で言い換えているだけなので、ロマンチックすぎるなどと嫌がらず素直に受け止めるべきだと「美寧々」に言われ、大人として恥かしい気持ち。

6点

問五

出会う前から条件を設定して、条件が合う人とだけ出会うというマッチング恋愛ではなく、条件は設定せず、相手を大切に思う気持ちをしっかり伝え、直接広く出会いながら、本当にその人と一緒に生活したいと思える人が見つければ関係を深める恋愛。

12点

問六

イ 3点

A ケ B セ C ウ D ク 2点×4

問七

問八

エ 3点